

耐力壁脚部の設計用資料

- ・ HPにて公開している公的試験成績書より、壁倍率7倍程度の耐力壁を想定し、引抜き力が30kN以上の接合金物の数値を整理しています。
- ・ 終局強度比 = 終局耐力 / 短期基準接合耐力 により算出しています。
- ・ 終局耐力は、ばらつき係数 = $1 - CV \times K$ (ただし、CV:変動係数、K;定数…試験体数に応じて設定) として計算しています。
- ・ 確認申請時には試験成績書を合わせて提出してください。
- ・ 脚部の剛性は『講習用テキスト 木造軸組工法 中大規模木造建築の構造設計の手引き (許容応力度設計編) 第I部p.127』より引用しています。

表：終局強度比率一覧表

製品名	製品型番	樹種	試験結果(kN)		終局強度比
			短期基準耐力	Pu _{95%} 下限	
プレセッター柱脚金物 (一体型)	PS-OPSU/PS-OP	スギ KD	30.1	44.4	1.48
PZホルダダウンパイプ30	PZHDP30	スギ KD	30.6	53.3	1.74
プレセッター柱脚金物	PSHD30CN	スプルース集成	30.8	50.4	1.64
プレセッター柱脚金物・II	PSHD30CN II	スギ KD	31.1	49.4	1.59
プレセッター柱脚金物	PSHD30ST	スギ KD	30.5	49.4	1.62
プレセッター柱脚金物・II	PSHD30ST II	スギ KD	30.2	48.5	1.61
SSLOCK	CK-105	スプルース集成	45.0	65.1	1.45
高耐力柱脚金物45	PSBP-45	スギ KD	45.9	76.9	1.68
高耐力フレックスホルダウン (枠材45mm)	FH-60_45	スギ KD	54.3	89.2	1.64
高耐力フレックスホルダウン (枠材30mm)	FH-60_30	スギ KD	47.9	84.4	1.76
ビスどめホルダウンU35	U35	スギ KD	35.4	55.8	1.58
ブルースホルダウン40	PRH-40	スギ KD	40.3	54.8	1.36
フレックスホルダウン (在来枠材用L)	FFH-L34	スギ KD	34.7	54.9	1.58
高耐力フレックスホルダウン60	FH-60	スギ KD	65.7	107.1	1.63
耐震Jケーブル	耐震JC	スギ KD	36.4	59.1	1.62
偏芯座付ボルト36	HM16W	スギ KD	40.3	64.5	1.60
MPホルダウン	MPHD	スプルース集成	108.1	173.5	1.60
丸鋼ホルダウン対角仕様	RD-HD-TK	スギ KD	120.1	168.2	1.40
ビス止め柱脚金物	WHDB-160	スギ E70	160.9	270.9	1.68
上下柱緊結・大梁緊結プレート	NHDP-40	スギ E70	40.5	64.5	1.59

引用：柱脚引張剛性(kN/mm)

柱脚引張剛性	低		中	高	
1階	7.5	在来軸組工法用 補強金物	15	60	WHDB-160等の100kN以上の基礎直結金物
2階	7.5		12	30	100kN以上のホルダウン金物+120角座金*

※ むりこみ剛性は60kN/mm